

「宝塚市地域包括ケア推進協議会在宅医療・介護連携部会」議事録

会議名	令和7年度 第2回 宝塚市地域包括ケア推進協議会 在宅医療・介護連携部会		
日時	令和8年（2026年）1月7日 14時～15時45分	場所	宝塚市役所第二庁舎1階会議室A
参加者	馬淵英一郎（一般社団法人宝塚市医師会）、吉川周志（一般社団法人宝塚市歯科医師会）、畑 世剛（一般社団法人宝塚市薬剤師会）、山内知樹（宝塚市地域包括ケアシステム研究会 3つの若葉を育てる会）、石村陽一（宝塚市介護保険事業者協会）、梅垣暢子（宝塚市介護保険事業者協会）、宮地美樹（宝塚市介護保険事業者協会）、赤木健一（宝塚市7病院地域連携連絡会）、伊藤伸哉（宝塚市7病院地域連携連絡会）、藤野智誉子（宝塚市地域包括支援センター連絡会）、今社政彦（宝塚市介護保険課）、川内大将（宝塚市介護保険課）、門田憲亮（宝塚市高齢福祉課）、七野真衣（宝塚市高齢福祉課）		
議事内容（概要）			
○議題			
1 救急搬送時の施設等の職員の同乗について			
2 在宅療養ハンドブックを用いた市民啓発について			
3 MCS 及び宝塚あんしんネットについて			
4 在宅医療の研修会の在り方について			
5 その他、各所属からの報告ほか			
○会議の概要			
1 救急搬送時の施設等の職員の同乗について 部会で要望書を作成し、3月の協議会にあげることを決定した。 要望書の内容についてはMCSにて議論し、3月までに作成する。			
2 在宅療養ハンドブックを用いた市民啓発について 在宅療養ハンドブックは今年度も6,000部増刷する。加えて、市役所のHPからもダウンロードできることを周知していく。 来年度、市民啓発をすすめるための方策については引き続き議論することとなった。			
3 MCS 及び宝塚あんしんネットについて 昨年度実施した MCS 及び宝塚あんしんネットに関するアンケート調査結果を踏まえ、グループの作成を医師以外でも可能にするなど、宝塚あんしんネットの運用ポリシーを変更した。協議会に、あんしんネットをより使いやすくしたことを報告し、あんしんネットを宝塚市の医療介護連携のツールとすることを諮る。			
4 在宅医療の研修会の在り方について 多職種が連携できる場としたい。より良い研修の在り方について、引き続き議論することとなった。			
5 その他 各所属の活動について情報共有した。			